

H29年度

なんじょう♥市民大学
活動報告書

目 次

7 期生(2 年次)		8 期生(1 年次)	
修了生名簿	4 ページ	修了生名簿	22 ページ
受講生内訳	5	受講生内訳	23
カリキュラムと講座内容	6	カリキュラムと講座内容	24
活動（プロジェクト）紹介	12	8 期生の声	30
7 期生の声	17	8 期生のプロジェクト	34

7 期 生 H28 年 6 月 18 日 開講式



8 期 生 H29 年 6 月 17 日 開講式

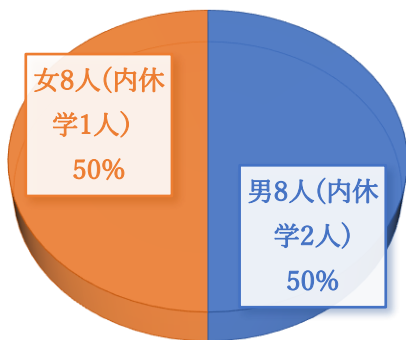




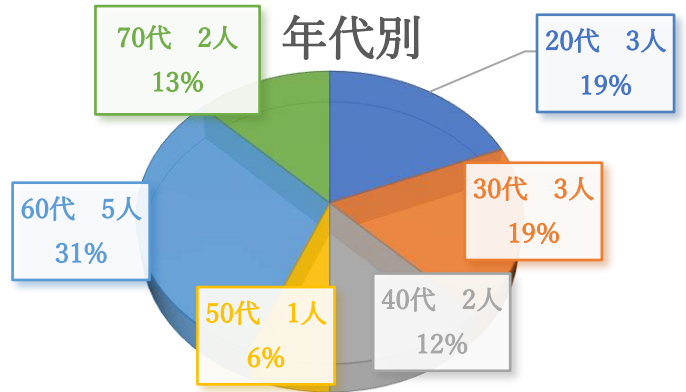
第7期生の内訳

(H30年3月)

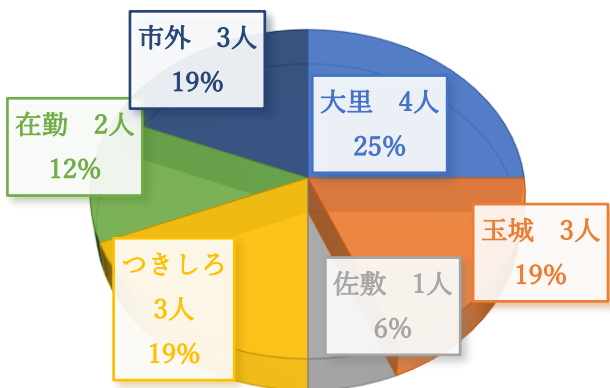
男女比



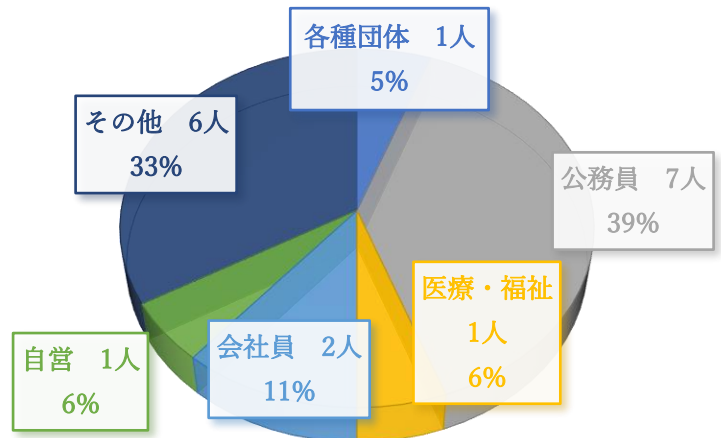
年代別



在住地



職種



カリキュラムと講座内容



7期生

回数	日程	講座内容	場所
1	4/5(水) 19:30~21:00	オリエンテーション(2年次の説明)/企画を固める(思いを形に) ○ファシリテーター：小林政文氏(がじゅまる自然学校 代表)	玉城庁舎 2階ホール
op	4/12(水) 19:30~21:00	H28年度上がり太陽プラン成果発表会/ H29年度の募集説明会	玉城庁舎 2階ホール
2	4/19(水) 19:30~21:00	企画を固める/役割を決める(思いを形にするために) ○ファシリテーター：小林政文氏(がじゅまる自然学校 代表)	つきしろ公民館
3	5/10(水) 19:00~21:00	プレゼンテーション講座(思いを届けるために) ○講師：青山喜佐子氏(オフィスあるふあ)	玉城庁舎 2階ホール
4	6/6(火) 19:30~21:00	個人とチームの成果目標を決める(気持ちをあらたに) ○ファシリテーター：小林政文氏(がじゅまる自然学校 代表)	なんじい ホール
5	6/28(水) 19:30~21:00	必ず役にたつ『届く』ための情報発信とチラシづくり ○講師：金城良治氏(株式会社ストリズム・1期生)	玉城庁舎 2階ホール
6	7/19(水) 19:30~21:00	自主イベントやワークショップ開催の企画を立てる ○7期生自身で開催する自主企画を皆で考え話し合う	佐敷公民館
7	8/30(水) 19:30~21:00	まちづくりにEMはどう活かせるか学ぼう(自主企画講座) ○講師：知念 信正氏(NPO 法人うるま環境ネット代表)	玉城庁舎 2階ホール
8	9/20(水) 19:30~21:00	企画・活動のブラッシュアップ ○講師：池田利道氏(株式会社リダンプランニング 代表)	玉城庁舎 2階ホール
op	10/7(土) 19:30~21:00	南城市の伝統芸能を見に行こう(7、8期生合同)	稲嶺区 獅子舞
9	11/8(水) 19:30~21:00	自主企画講座の企画をたてる ○12月に実施する自主企画講座を皆で考え企画する	玉城庁舎 会議室
10	1/10(水) 19:30~21:00	成果発表/成果発表会などの説明 ○1年間の活動報告/成果発表会に向けて	玉城庁舎 会議室
11	1/27(土) 9:00~16:00	自主企画講座の実施(カーオブザイヤー湧き水巡り) ○講師：ぐしともこ氏(浦添湧き水fun 倶楽部 代表)	南城市カー
補講	2月	各自の活動報告/まちづくり等テーマレポートの提出	
12	2/7(水) 19:30~21:00	1年間の振り返り、卒業後に向けて ○皆で、卒業後の活動について考える	玉城庁舎 2階ホール
13	3/7(水) 19:00~21:30	修了式/成果発表会・懇親会 ○学長より学士の修了証授与/成果発表、講師・卒業生との交流	玉城庁舎 2階ホール

第1回 4/5 オリエンテーション/企画を固める

ファシリテーター：小林 政文氏（がじゅまる自然学校代表）/出席者：6名

2年次で見通しをもって活動していけるように、カリキュラムや自主企画講座の説明を実施すると共に、上がり太陽プラン説明の他、各プロジェクトの企画固めを実施しました。助成金応募締切日を考慮し、3月22日に講座外で会合を実施(8名参加)したため、出席者が分かれました。それを踏まえ、次期生のカリキュラム日を調整しました。受講生からは「アドバイスをまとめ、先に進むべく気持ちを切り替える！」と前向きな姿勢が窺えたので安心しました。



オプション 4/12 H29年度上がり太陽プラン成果発表会/H29年度募集説明会

オプション講座 出席者：9名(OB・OG5名含む)

前年度上がり太陽プランに採択された団体の活動結果見学は、オプション講座としたこともあり、7期生からは、数名ずつの参加となりました。締切間近のため、他団体の成果発表を参考にするよりも、企画固めに集中している様子でした。卒業した7期生の『じゅず玉再生プロジェクト』はH29年度も応募する意思を表明し、7期生からは、『桜の樹の下で(桜名所プロジェクト)』と『南城ハラいっぱい運動協議会』が応募することになりました。



第2回 4/19 企画を固める/役割を決める

会場：つきしろ公民館

ファシリテーター：小林 政文氏（がじゅまる自然学校代表）/出席者：14名

上がり太陽プラン書類締め切り3日前ということもあり、企画が固まり切れていないチームも、書類準備中のチームも緊張感を持って話し合い、方向性や役割を決めました。上がり太陽プランに参加する2チーム、独自路線で進む1チーム、計3チームのプロジェクトチームです。『行動なくして何も始まらない』と新城自治会長に学んだ“つきしろ公民館”からの活動開始となりました。



第3回 5/10 プレゼンテーション講座

講師：青山 喜佐子氏（オフィスあるふぁ代表）/出席者：17名（一般8名含む）

プレゼンテーションのスキルを身につけ、上がり太陽プランのプレゼン審査会や仕事で活かすことを目的に講座を開催しました。審査会にすぐに使えるスキルもあり、受講者から『“伝えたい”、“伝わった”という感動があるんだと知った。』という声や、『審査会のプレゼンの参考になった。』という感想が寄せられました。皆、目的は違えども、各々に充実した講座だったようでした。



第4回 6/6 個人とチームの成果目標を決める 会場：なんじいホール

ファシリテーター：小林政文氏（がじゅまる自然学校代表）/出席者：9名

上がり太陽プランに応募した2チームは共に採択されましたが、再度、3チームとも各チームの成果目標を見直しました。採択された「桜名所プロジェクト“桜の樹の下で”」と「南城ハラいっぱい運動協議会」は活動をスムーズに実行していくためのスケジュールを詳細化する作業を実施、また、応募しなかった「湧き水プロジェクト」は活動内容を改めて見直し、情報収集や助成金を利用しない活動を検討しました。



第5回 6/28 必ず役に立つ『届く』ための情報発信とチラシづくり

講師：金城 良治氏（株式会社ストリズム・1期生）/出席者：13名（OB・OG 一般6名含む）

市民大学卒業生(1期生)である株式会社ストリズムの金城良治氏を招き、効果的な“情報発信とチラシ作り”の講演と実習を実施しました。

各プロジェクトに参加している7期生や、仕事や地域で役にたてたいと受講したOB・OG、8期生は、効果的な情報発信に耳を傾け、金城氏に自分達の企画内容を相談しながら、チラシ作りにチャレンジしました。



第6回
7/19

自主イベントやワークショップ開催の企画をたてる 会場：佐敷公民館

司会：なんじょう地域デザインセンター/出席者：9名 みんなのハコ会場：7名(8/2)

自主企画は①7期生のプロジェクトの抱えている課題を皆で考えアイデアを出し合う、②自主企画講座はEMについて学ぶ講座を開くことになりましたが、当日の時間内で詳細は決まらず、8月2日(水)、7期生吉田さんの『みんなノハコ』さんの場所をお借りし、①と②を詰めました。EMの自主企画講座は、後日、7期生嶺井かおりさんが講師と調整・打ち合わせを実施しました。

第7回
8/30

まちづくりにEMはどう活かせるか学ぼう(7期生自主企画講座)

講師：知念 信正氏 (NPO 法人うるま環境ネット代表) / 出席者：18名(一般9名含む)

EMについてはまだ解明されていないこともありますが、一般人が利用しやすいEM(有用微生物)を学んでみて、7期生のプロジェクトに活かそうと、7期生が企画し講座を開催しました。知念氏が具志川市職員時代に実施されたプール清掃や下水処理施設の運用、養豚場等での活用事例をうかがい、EM機構の方に、県総合運動公園の池の再生にも活用されていることを伺いました。

第8回
9/20

企画活動のブラッシュアップ

講師：池田 利道氏 (株式会社リダンプランニング代表) / 出席者：11名(OB2名含む)

2年次の折り返し地点の時期に、企画・活動のブラッシュアップ講座を開催しました。講師は南城市の南城ちゃーGANJU CITY創生戦略に尽力くださった池田 利道氏です。3チームは、それぞれ、現況と今後のスケジュールを発表後、アドバイスをいただきながら改善案を考えました。いずれのチームも、コンセプトやテーマがとても良いというお言葉をいただきました。



オプション
10/7

南城市の伝統芸能を見に行こう！(7,8期生合同)

大里稲嶺区十五夜遊び 獅子舞等観覧 / 出席者：24名(一般・OG 7名含む)

南城市大里稲嶺区の十五夜遊び、400年の伝統を守り続けている獅子舞を7、8期生合同(卒業生・家族・友人)で観に行きました。現活動中の7期生の参加が少なく、また、時間的にも深く交流するに至りませんでした。地域の活性化は、伝統行事のように地域の住民やその生活の中で息づき発展していくことに気づき、同様に市民大学生の活動も独善に陥らず、地域の人達の想いを優先し発展していくことを願いました。

第9回
11/8

自主企画講座の企画をたてる

司会：なんじょう地域デザインセンター / 出席者：10名(OB2名含む)

7期生自主企画講座第2弾として、3点の地域に密着した提案の中から決まったのは、湧き水プロジェクトチームの湧き水めぐり(カーオブザイヤー)でした。実施日に参加者は湧き水有識者の講座を受講後、南城市内のカー(井泉)を巡り、いち押しのカーを決めます。命の源である湧き水を取りまく環境から逸話までを知り巡りながら南城市での新たな発見がある事を期待してこの提案が選ばれました。

第10回
1/10

成果発表／成果発表会などの説明

司会：なんじょう地域デザインセンター / 出席者：8名(OB2名含む)

プロジェクトごとのグループに分かれプロジェクトの活動報告をしました。最初にチーム単位で実施した事、上手かった点、苦労した点を書き出し、全員で共有しました。言葉を噛みしめるように発表する姿に、いくつも苦労を乗り越えて実行してきたことが感じられ賞賛せずにはいられませんでした。もちろん地域の方のご協力もあり、7期生のプロジェクトは地域活性化のお役にたてたようです。



第11回 1/27 **カーオブザイヤー湧き水巡り** (7期生自主企画講座)

講師：ぐし ともこ氏 (浦添湧き水fun倶楽部 代表) / 出席者：26名 (一般22名含む)

今年度最後のイベントとも言える『カーオブザイヤー湧き水巡り』は、自主企画講座を利用して、チラシ作成～調査、実行までを湧き水プロジェクトのメンバーが主体となって実施しました。講師は、多くの日本の湧き水を巡っている“ぐしともこ”氏、また、湧き水 fun 倶楽部の皆さんと地域住民の協力を得、一般の方も一緒に巡りました。南城市の地域資源を再認識しつつも楽しい講座となりました。



第12回 2/7 **1年間の振り返り、卒業後に向けて**

司会：なんじょう地域デザインセンター / 出席者：名(OB2名含む)

市民大学最後の講座は、プロジェクトチーム毎に実施されました。KPT を利用し、Keep・・・良かったこと、Problem・・・改善点から Try・・・卒業後やりたいこと、Thanks・・・感謝、Praise・・・頑張った自分や仲間を賞賛し一年間の振り返りと卒業後の活動を皆で考えました。また、それを共有・発表することで、モチベーションが上がったようでした。苦勞しながらも成功した経験が皆の自信に繋がったことを感じました。



第13回 3/7 **修了式/成果発表会・懇親会** (8期生はカリキュラム第15回)

司会：なんじょう地域デザインセンター・6期生有志 / 出席者：50名(事務局2名含む)

7、8期生合同の修了式が執り行なわれ、瑞慶覧 長敏新学長（南城市長）より、7期生は、なんじょう学士認定証書、8期生は1年次課程の修了証書を一人ずつ授与されました。また、懇親会にて7期生はプロジェクトの成果を発表し、苦勞しながらも成し遂げたプロジェクトに大きな拍手が寄せられました。南城市でのさらなる活躍と発展を願いました。



7期生の活動(プロジェクト)紹介



桜名所プロジェクト「桜の樹の下で」 13P



南城ハラいっぱい運動協議会 14P



湧き水プロジェクト「カーオブザイヤー」 15P

桜名所プロジェクト「桜の樹の下で」(上がり太陽プラン採択事業)



H29.4月

南城市内に桜の名所を造るプロジェクトチーム結成

(活動目的)

南城市内に桜の苗木を植樹し、将来、桜の樹の下で家族や友人、仲間と語り合える憩いの場所を造る

H29.4.19 企画書を確認中



上がり太陽プランに応募、採択される

5.15 プレゼン中



5.25 補助金交付決定



10.16 グスクロード公園で植樹場所の土ごしらえ実施



植樹祭にて南城市内全中学校の卒業予定生徒代表と桜苗木の植樹イベント開催(グスクロード公園内)



11.19 植樹



植樹から3ヶ月で開花! 写真入りプレートも設置

H30.2.15



H30.2月

南城ハラいっぱい運動協議会(上がり太陽フラン採択事業)



H29.4 月
南城ハラいっぱい運動協議会 結成
 (活動目的)

飲食店支援を軸とした、「食」による
 南城市の産業の広報活動と沖縄県全体の
 経済への貢献

H29.4.19 企画案を調整中



上がり太陽フランに応募、採択される

5.15 フレゼン中



5.25 補助金交付決定



6 月～10 月
南城市内の飲食店を 100 店舗以上廻り参加店を募る

佐敷地区 Sashiki	佐敷地区 52店舗	大里地区 Ozato	玉城地区 Tamagusuku
------------------------	-----------	---------------	--------------------

パンフレットやシールを作り情報発信！

11/1～30 スタンプシールラリー開催！

玉城地区 Tamagusuku	大里地区 Ozato	佐敷地区 Sashiki	玉城地区 Tamagusuku
--------------------	---------------	-----------------	--------------------



11.11 沖縄タイムス掲載

南城のカフェ・食堂PR 52店舗でスタンプラリー

【南城】カフェや食堂など市の飲食店を巡るスタンプラリー「南城ハラいっぱい運動」(主・同推進協議会)が1日からまっている。30日まで。同協会代表の大城彰さん(49)＝市城仲村渠＝は「おいしい食事食べへにぜひ南城市に来てほしいと呼び掛けている。スタンプラリーは市内52店舗が登録し、500円以上の食事か指定メニューを注文すると、ス

「おいしい物を食べておなかいっぱいになって」と呼び掛ける推進協代表の大城彰さん(左)と赤嶺翔さん＝11日、南城市役所玉城庁舎

スタンプシールがもらえる。違う店舗のシールを4枚集めると、Tシャツやバックなどが抽選でもらえるプレゼントコースに応募できる。同協議会の赤嶺翔さん(33)＝市大里仲間＝は「行ってみたいお店がきっと見つかる



応募台紙回収後、景品郵送
H30.1 月抽選



H30.2 月～景品郵送

湧き水プロジェクト 湧き水巡り「カーオフザイヤー」



H29.4月 湧き水プロジェクトチーム 結成

(活動目的)

- ①南城市の湧き水を調査し水の大切さを伝える。
(自然保護への意識向上)
- ②湧き水の利活用(観光やマネタイズで収益)
- ③湧き水の歴史文化の伝承(地域魅力創出と愛着度UP)

H29.4.19 調査地域を検討



補助金には応募せず、情報発信、収益をあげる方法等を模索、検討。
また、湧き水の逸話等、文献も調査

6.6 目標・方向性の調整



H29.5~6月 市内湧き水調査実施



7期生の自主企画講座を利用して、カーオフザイヤー(湧き水巡り)の企画をたて、4つのカーを事前調査、地域住民や区長に協力依頼、情報発信

11.8 湧き水巡りに決定



H30.1月一般参加者を募る



H30.1.27 湧き水巡り(カーオフザイヤー)を実施
※4つのカーをマイクロバスで巡る H30.1.27



その他の7期生の活動



H29.5.29 (旧暦5月4日 ユッカヌヒー)

卒業生と一緒に、市民大学チームとして奥武島ハーリーへ出場！
7期生からは、大城彰さん、宮城左代子さんが参加しました。

初出場、予選1位でゴール！！



タイムレースのため
惜しくも決勝進出ならず



職域の部
開会式



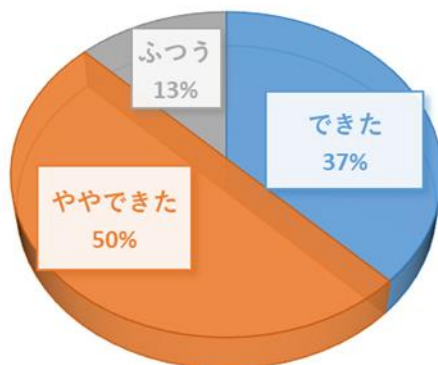
H29.5.20

奥武島のハーリー指導者にお願ひし
練習もしました！



平成 29 年度 なんじょう♥市民大学 7 期生アンケート結果

1 2年次では自分のやりたいことや何かに挑戦することができましたか。

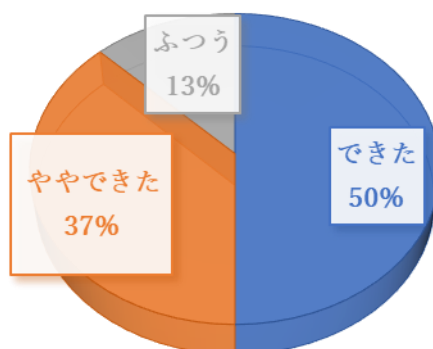


«上記を選んだ理由を教えてください»

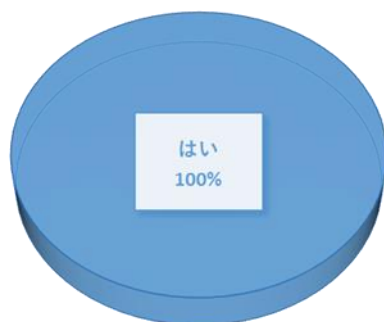
できた	自分達が企画したものを実施でき、多くの店舗、お客さんに参加してもらえた。
	湧き水プロジェクトに参加でき、カーオブザイヤーを実施できたからです。沢山の皆様のご協力によって。当初の目標（米作り）を断念して良かったのかもしれませんが。
	7期生自主企画講座で湧き水巡りカーオブザイヤーを開催できたので！自力では行えない他力の力をかりて、協働による地域活性化を学べ、貴重な経験になった。
ややできた	プロジェクトを実行することができました。（大成功とは言いませんが）（上がり太陽プランにも採用されました。）
	仕事の都合で参加できない事が多々あったがややできた。
	桜プロジェクトを一応イベントまで成功させることが出来た。
	数年後も桜の樹の下でが実現できそう。
ふつう	できてはいたが、あまり満足できなかった。

平成 29 年度 なんじょう♥市民大学 7 期生アンケート結果

2 1年次より、南城市のことを知ることができましたか。



3 講義を通して、新たにつながりをもてた人（受講生同士や講師など）はいますか。



4 活動や講座の中で一番心に残ったことは何ですか。

南城市の各中学校の 70 周年の植樹祭で桜の木を生徒達と 11 月 19 日に一緒に植樹した事がとても楽しく、生徒達の微笑ましい姿が素晴らしかったこと。

スタンプシールラリーの企画について、大里イオンのフードコートに何度も何度も集まって話し合ったのが思い出されます。

7期生自主企画講座（湧き水巡り かーオブザイヤー）

講座は自分のやりたいことと結びついていないので、ごめんなさい！です。
（発信していこうというのがないので）伝統芸能やムーチー祭などの参加（見学）したことの方が残っています。

野外活動

私達の“かーオブザイヤー”も“桜の木の植樹”も“ハラいっぱい運動”もみんな実施できたこと。みなさんお疲れさまでした。

多くの方々、仕事上では会うことが無い方々と出会え、貴重な体験ができました。フィールドワーク（野草、かーオブザイヤー）楽しかったです。

湧き水プロジェクトに参加された方からお礼を言われたこと。

平成 29 年度 なんじょう♥市民大学 7 期生アンケート結果

5 なんじょう♥市民大学を受講してきて、良かった点・学びになった点を教えてください。

企画を実施するために、どんなスケジュールで、どんな作業が必要かを考える力が身についたと思います。
年齢、職業の異なる人々が地域まちづくりを学びたいという同じ志を持つ仲間ができたこと、そして同じ目的、目標があるから達成できるということが経験できた。
つきしろの中はお年寄りとの関わりが多いので、若い方と話せて刺激になった。南城市について、もっと隅々まで知りたいと思った。
市の取り組みや区の活動が知れて良かった。
私は大里西原地区にしかあまり関心がなかったですが、湧き水プロジェクトを通して、他地域の湧き水を足で回り、目が開かれました。特に佐敷小谷の上ヌ井は、家のすぐ近くなのに初めて知りました。
会議の進め方、話し合いの持ち方、プレゼンテーションのやり方、その他色々楽しく学ぶことができました。また、色々なことを企画実行している方が近くにもいるのだと感心しました。
地域の課題や宝をたくさん見つける事ができた。

6 なんじょう♥市民大学で学んだことを活かして、今後取り組んでいきたいことは何ですか。

市民が喜ぶ観光まちづくり
南城市での暮らしが益々良くなるような地域イベントを企画できたらと思います。また、環境保全等にも積極的に取り組みたいと思います。
1、西原地区のチチンガーが“29年度カーオブザイヤー”ベスト1になったことをきっかけに、ますますこの宝を地域の人々で大切にしたいと思いました。時々、飲み水として使います。 2、“カーオブザイヤー”の第2弾などにも協力します。 3、区民プロジェクトによる幻(?)の米(小麦)づくり
自分達の活動を続けていきたい
つきしろの中で始めた“卓球愛好会”をもっと間口の広いものにし、若い人を含め、もっと初心者から技術的に高めたい人までの要求に応えていきたい
色々な企画にとりこんでみたい。
カーオブザイヤーを続けていきたい。南城市には400ヶ所近くの湧き水があるため、地域の皆さんの極力を得ながら地域の宝を守っていくためにも、おこなっていただけたらと思っています。

平成 29 年度 なんじょう♥市民大学 7 期生アンケート結果

7 今後、市民がまちづくり活動を行っていく上で、必要なサポートを教えてください。（例：地域での勉強会の講師の紹介、助成金申請のサポート、イベントの広報、話し合いの場の提供等）

活動資金に関するサポート（助成金申請も含め、協賛依頼等）
助成金以外で活動継続しているプロジェクトや企業紹介
チームごとの活動のフォロー（進捗、相談、役割分担などへの助言）
講師の紹介、連携できる団体の紹介
地域での勉強会の講師の紹介、助成金申請のサポート、イベントの広報、話し合いの場の提供等
例にあげられていることは全部“イエス”です。どうぞ市民大学を続けてください。市民大学は地域の仲間づくりに役立ちます。
地域での勉強会の講師の紹介です。その道のプロの方をお招きして学びたい。話し合いの場で色々な方の声を集めたい（聞きたい）
地域の各プロフェッショナルの紹介など

8 なんじょう♥市民大学の改善点がありましたら、ご記入ください。

2年目の活動時間を講座の時間で確保してくれたら、より集まりやすいです。仕事しながら時間をつくるのは、メンバー的にも厳しかったです。
市民大学は1年で良いかとも思います。私には中間期、自分が多忙だったこともあります。苦痛に感じられました。

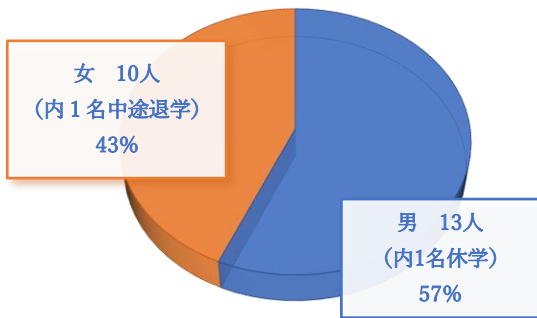
以上



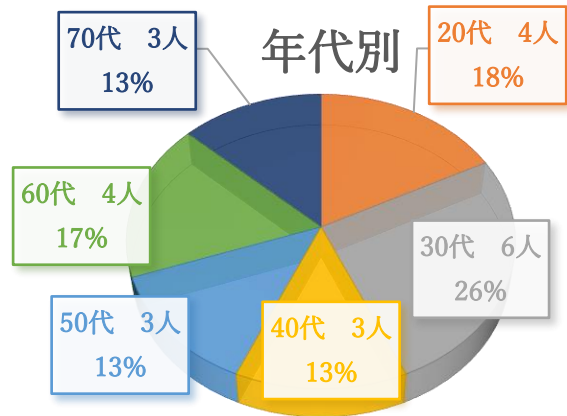
第8期生の内訳

(H30年3月)

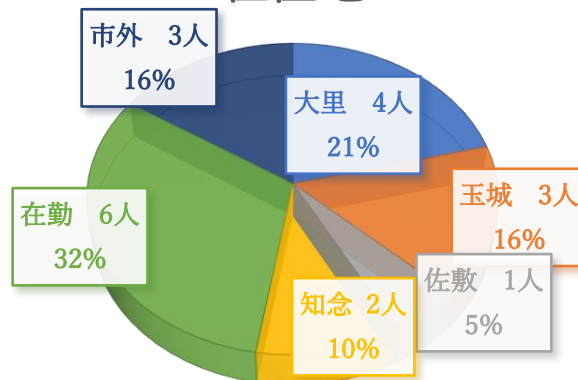
男女比



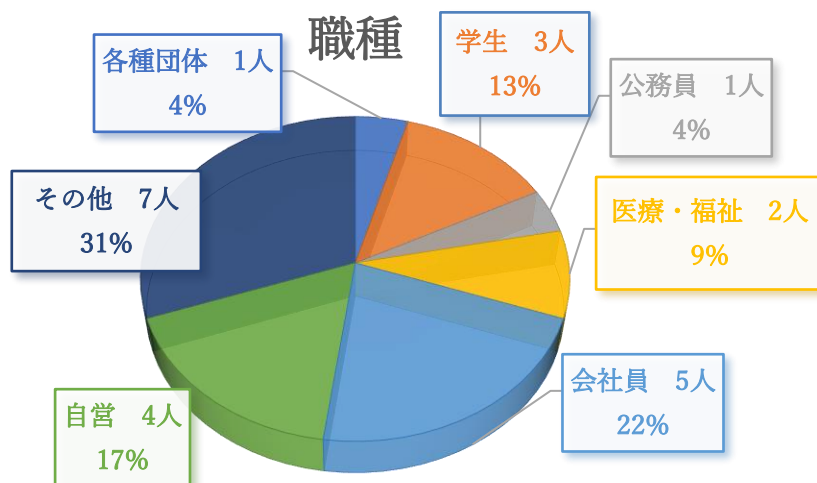
年代別



在住地



職種



カリキュラムと講座内容



回	日程	講座内容	場所
1	6/17 (土) 13:30~18:30	開校式／市長講話／交流会 ○講師：学長 古謝景春(南城市 市長)	玉城庁舎 2階ホール
2	7/6 (木) 19:30~21:00	市民協働のまちづくりについて学ぶ／互いを知る ○講師：まちづくり推進課、なんじょう地域デザインセンター	〃
3	7/15 (土) 9:00~15:00	地域の商工業を知る (事業者訪問) ○講師：運天貴也氏 (南城市商工会理事・市民大学 1期生)	市内(バス)
4	8/3 (木) 19:00~21:30	多くの意見のまとめ方を学ぶ／よりよい会議の進め方 ○講師：宮道喜一氏 (特定非営利活動法人まちなか研究所わくわく)	玉城庁舎 2階ホール
5	8/24 (木) 19:30~21:00	産業について学び課題を考え整理する(漁業・農業) ○講師：知念漁業協同組合、株式会社みやぎ農園	玉城庁舎 2階ホール
6	9/7 (木) 19:30~21:00	自治会について学び課題を考え整理する ○講師：新城辰夫氏(つきしろ自治会 会長)	つきしろ 公民館
7	9/21 (木) 19:30~21:00	市民大学生の活動について考える(チームビルディング) ○ファシリテーター：宮道喜一氏 (NPO 法人まちなか研究所わくわく)	玉城庁舎 2階ホール
op	10/7 (土) 19:30~21:00	南城市の伝統芸能を見に行こう (7、8期生合同)	稲嶺区 獅子舞
8	10/12 (木) 19:30~21:00	活動の具体化 1 ○ファシリテーター：宮道喜一氏 (NPO 法人まちなか研究所わくわく)	玉城庁舎 2階ホール
9	11/2 (木) 19:30~21:00	活動の具体化 2/OB・OGの事例紹介他 ○ファシリテーター：宮道喜一氏 (NPO 法人まちなか研究所わくわく)	奥武島 公民館
10	11/16 (木) 19:30~21:00	企画を固める/役割を決める ○ファシリテーター：宮道喜一氏 (NPO 法人まちなか研究所わくわく)	百名 公民館
11	12/7 (木) 19:30~21:00	自主イベントやワークショップを開催する企画を立てる ○8期生主体	玉城庁舎 会議室
12	12/21 (木) 19:30~21:00	役に立つ「届く」ための情報発信とチラシづくり ○講師：金城良治氏 (株式会社ストリズム・市民大学 1期生)	玉城庁舎 2階ホール
13	1/11 (木) 19:30~21:00	自主企画イベント(ワークショップ)・講座実施 ○講師：津波良光氏、宮城繁雄氏 (両氏ともに 8期生)	玉城庁舎 2階ホール
14	2/8 (木) 19:30~21:00	自主企画イベントの振り返り/1年次の振り返りと今後に向けて ○ファシリテーター：なんじょう地域デザインセンター	玉城庁舎 2階ホール
補講	2月中	これまでの講座の振り返り／各自の近況報告	
15	3/7 (水) 19:00~21:30	修了式／懇親会 ○学長より修了証の授与／講師・卒業生との交流	玉城庁舎 2階ホール

第1回
6/17

開校式・第1回講座【市長講話】・交流会

講師：古謝 景春学長（南城市長＜当時＞） / 出席者：22名(OB・OG4名含む)

式典の始まりはかなりの雨風でしたが、和やかに進む開校式同様、帰る頃には明日輝くような空となりました。同日実施の古謝市長（当時）による第1回講座もご多忙にもかかわらず、ご講演いただき、市長の仰った『身の丈にあった政策』に期待と信頼の声が寄せられるとともに、地域に貢献したいという声も多数あがりました。交流会では、卒業生達が不安を拭うべく新入生に優しい励ましの言葉を掛けてくれました。どなたも8年目の重みある言葉でした。

第2回
7/6

市民協働のまちづくりについて学ぶ/互いを知る

講師：外間 文浩氏（まちづくり推進課係長） / 秋本 康治（なんじょう地域デザインセンター） 出席者：19名

南城市として将来の人口予測や財政状況の観点から、また、個人のライフスタイルの変化などもとらえた上で、行政サービスの限界を解決していくのに必要な“市民協働”について学びました。また、市民と行政の信頼関係を築き、南城市らしい「市民協働のまちづくり」について、市民が暮らしやすいまち、楽しいまちにする(なる)にはどういう取り組みがあるのか、出来るのか、また、どうすれば出来るのか?ということ、他地域の事例を参考に学びました。

第3回
7/15

地域の商工業を知る(事業者訪問)

講師：運天 貴也氏（南城市商工会理事・1期生） / 出席者:17名(OB・OG4名含む)

最初に、南城市商工会理事(1期生)の運天貴也氏に市の商工業の現状と課題について、農水産業を活かした産業振興や、付加価値の高い加工品等の商品開発と販路、雇用の課題等を学んだ上で、市内を一周するように、株式会社大成さん→くんなとぅ(昼食)→ユインチホテル南城さん→イーストホームタウン沖縄さんを訪問しました。それぞれ異業種の企業様でしたが、展望や課題を伺い、机上では得られない経験となりました。



第4回
8/3

多くの意見のまとめ方を学ぶ/よりよい会議の進め方

講師：宮道 喜一氏（NPO 法人まちなか研究所わくわく 事務局長）/出席者：18名（一般3名含む）

本講座では、多くの意見のまとめ方やよりよい会議の進め方を学び、仲間との掟づくりをする（話し合いのルールを考える）というものでした。

一般の方の参加もあり、通常より1時間長い講座でしたが、たるみ無く、受講生からは「毎日のようにやっている会議、色々な反省点が見つかり、改めてファシリテーションとてもためになりました。」という声があり、満足度の高い講座となりました。

第5回
8/24

産業について学び課題を考え整理する(漁業・農業)

講師：眞栄城 誠氏(知念漁協セリ長)、宮城 盛彦氏(みやぎ農園会長)/出席者：29名(一般10名含む)

講師の知念漁協の眞栄城誠セリ長が語る知念の魚への熱い想い、みやぎ農園の宮城 盛彦会長の養鶏と農業への情熱と経験や数値に裏打ちされた講話を聴き、南城市の漁業・農業について、また、食の安全や環境について学びました。講話後は、知念漁協のトビイカの一夜干しや加工品（試作品）の試食アンケートに回答しました。売れる商品を創出する難しさを直に感じる事ができました。

第6回
9/7

自治会について学び課題を考え整理する

講師：新城 辰夫氏（つきしろ自治会 会長） / 出席者:15名(OB・OG3名含む)

自助活動を念頭に環境美化、健康づくりや食に関するイベント、カジマヤーや告別式などの取り組み等を精力的に実施されている つきしろ自治会の新城自治会長に行動する事、継続する事、原点に戻る事の大切さを学びました。新城自治会長の情熱溢れる説明に、受講生達は地域での自分の在り方を考える契機となると同時に、自分自身のモチベーションアップに大いに繋がったようでした。



第7回 9/21 市民大学生の活動について考える(チームビルディング)

ファシリテーター：宮道 喜一氏(NPO 法人 まちなか研究所わくわく)/出席者：16名(OB2名含む)

6月の開講式以来、6回の講座を重ね、少しずつ打ち解けてきた8期生達は活動を具体化する前に互いの共通点や相違点を探すアイスブレイク後、3チームに分かれて南城市の魅力や課題を掘り下げながら考え話し合いました。魅力・課題共に自分一人では知り得なかったことを知ったり、生活の中で困っていることを共感しあったりしながら情報を整理しました。



オプション 10/7 南城市の伝統芸能を見に行こう！(7,8期生合同)

大里稲嶺区十五夜遊び 獅子舞等観覧 / 出席者：24名(一般・OG7名含む)

南城市大里稲嶺区の十五夜遊び、400年の伝統を守り続けている獅子舞を7、8期生合同(卒業生・家族・友人)で観に行きました。市となって10年余りが経った南城市でも、未だに他地域の伝統行事を観た事がある人は少なく、また、半数を占める移住者や在勤者の受講生達は初めて見る人が大半でした。出かけて行って、見て、聞いて、交流して、地域で息づく伝統行事の素晴らしさ、大切さを感じ、また、その時間や想いを共有できた講座でした。



第8回 10/12 活動の具体化 1

ファシリテーター：宮道 喜一氏 (NPO 法人 まちなか研究所わくわく)/出席者：14名(OB2名含む)

第7回のグループワークで共有した南城市の魅力と課題の図を皆で見て周りながら、プロジェクトチーム作りのために、1人3つずつテーマを考えました。さらにそれをグループで絞り込みまとめ、共有しました。どのテーマも地域活性化に繋がる良いテーマではありましたが、自分達がやりたいこと、出来ること、地域に望まれるものかどうか等を考え合わせて、第9回講座までに再考してくるようになりました。



第9回 11/2

活動の具体化 2/OB・OG の事例紹介他

ファシリテーター：宮道 喜一氏（NPO 法人 まちなか研究所わくわく）/出席者：15名(OB2名含む)

チーム作りの講座ということもあり、地域の思いや繋がりを感じてもらうために観音堂の側にある奥武島公民館で開催しました。最初に市民大学での今後の流れと OB・OG の事例紹介のあと、前講座で出たテーマ9件+3件の12件の中から分かれた結果、①津波避難（防災）マップ作りチーム②城跡巡りチーム③空き家（民泊含む）バンクチームの3チームが作られました。



第10回 11/16

企画を固める/役割を決める

ファシリテーター：宮道 喜一氏（NPO 法人 まちなか研究所わくわく）//出席者：13名(OB・一般2名含む)

前回に続き、地域に出かけて行き、ヤハラヅカサの近く百名公民館で開催しました。3チームに分かれたメンバーで企画を固めるためのコンセプト作りから始めました。まずは、地域の抱えている課題や魅力など、変化させたい現象をあげ、その原因を多面的に探りました。また、個々に持っている認識の違いを共有し、すり合わせを行うことで方向性を一致させながら、チームの仲間との距離も縮めました。



第11回 12/7

自主イベントやワークショップを開催する企画を立てる

講師：秋本 康治（なんじょう地域デザインセンター）/出席数：16名（OB・一般2名含む）

チーム分けが終わった8期生達のプロジェクト企画は少しの間、インターバル。8期生全員で一つの企画をたて、実行する自主企画講座の企画から役割までを決めました。その中で、カリキュラムにないことを補ったり、皆で行動しパートナーシップを養ったり、また、この間にプロジェクトを客観的に見つめ、精査したり方向性を見直したりします。そして、協議の結果、「南城市の歴史（尚巴志）と城、沖縄の方言講座」に決まり、役割も全て時間内で決定しました。



第12回 12/21 役にたつ「届く」ための情報発信とチラシ作り

講師：金城 良治氏（株式会社ストリズム代表・1期生）/出席数：21名（OB・一般7名含む）

講師は、1期卒業生であり株式会社ストリズム代表の金城良治氏を迎え、情報発信とチラシに関する講演とチラシイメージ作りの指導をいただきました。講話では、人を引き付ける言葉（キャッチコピー）や効果的な発信方法、対象者の絞り込みやエリア等々をご説明いただき、企画の基本とも言える部分で曖昧になりがちな対象者に関することや、チャンネルを間違えると、必要な人達や欲している人達に届かないことを理解した講座でした。



第13回 1/11 自主企画講座【1部：南城市の歴史と城・2部：沖縄の方言】

講師：津波 良光氏・宮城 繁雄氏（両氏ともに8期生）/出席数：24名（OB・一般8名含む）

第11回で企画した自主企画講座を実施しました。チラシ作りから、講師、司会、資料作成、講師サポート等々、全ての役割を同期で実行できたのは、8期生が初めてでした。講座の内容もさること乍ら、慣れない部分を練習をして補おうとする姿に、努力家の集まりであることに気づきました。8期生の持つユニークなカラーは、努力したことがいつか報われることを知り、また、その経験から他者を受け入れる寛容さの現れであることが分かった講座でした。



第14回 2/8 自主企画イベントの振り返り/1年次の振り返りと今後に向けて

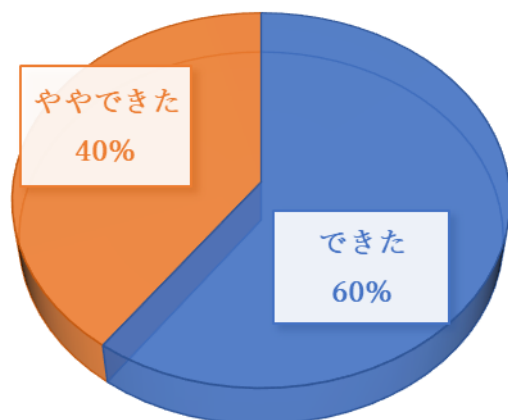
司会：なんじょう地域デザインセンター/出席数：18名（OB2名含む）

第13回の自主企画講座の振り返りをした後、1年次の振り返りをKPTで実施し、グループで共有しました。また、現在あるプロジェクトチームに所属していない受講生のアイデアを聴いて、チームの再考と、どのチームに所属したいかの意思を確認しました。いよいよ2年次からプロジェクトが始動します。「みんなとなら進んでいける」と言った受講生の言葉が印象的でした。

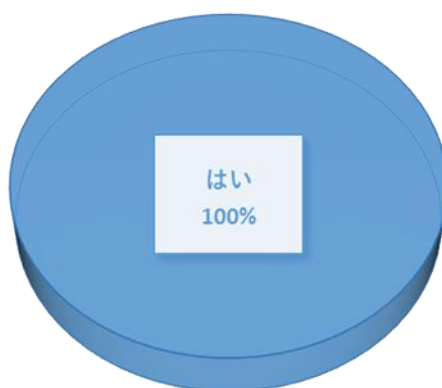


平成 29 年度 なんじょう♥市民大学 8 期生アンケート結果

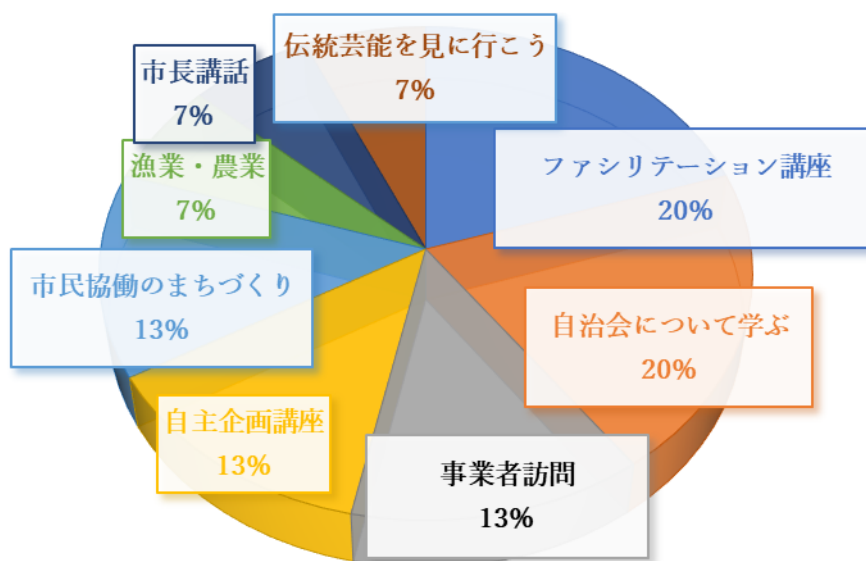
1 なんじょう♥市民大学を受講して、南城市のことをより知ることができましたか。



2 講義を通して、新たにつながりをもてた人（受講生同士や講師など）はいますか。



3 カリキュラムの中で一番心に残った講座は何ですか。



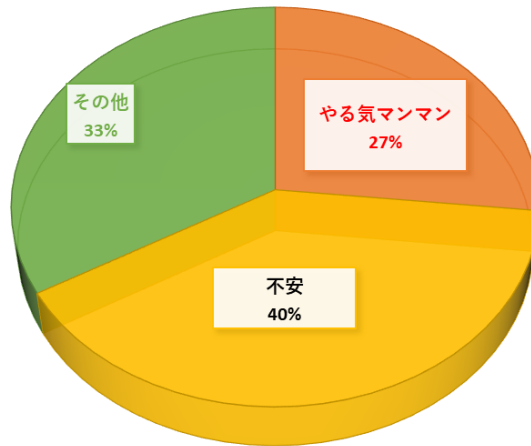
平成 29 年度 なんじょう♥市民大学 8 期生アンケート結果

4 なんじょう♥市民大学を受講してきて、良かった点・学びになった点を教えてください。

<p>・市民大学を通じて、いろいろな企画、場所に出向くことができ、南城市の歴史、文化、伝統芸能をより楽しく学べたのは良かったと思います。</p>
<p>・業種の違う方とも繋がりが出来た。 ・多くの意見のまとめ方や、会議の準備・進め方が勉強になりました。</p>
<p>・南城市を好きになりました！ もっと勉強して、もっと好きになりたいです。</p>
<p>・プロデュースカ</p>
<p>・多くの若い方々と意見交換できたこと。特に今年元旦には今まで家族間だけのラインが 8 期生のラインに登録され、一気に彼女、彼氏が 17 名増えました。瞬時に情報交換ができることなど良かったし学びになりました。</p>
<p>・南城市の生産物について数多く知る事ができたこと。新種の果物（ドラゴンフルーツ、もちっこバナナ）</p>
<p>・志のある人達とつながりができた。 ・刺激を受け、自分のこれからの目標が明確になった。</p>
<p>・南城市というイメージは豊かな緑、キレイな海というのみでしたが、この中でいろんな仕事、役割があり、いろんな内容で関わりがあり、いろんな出身地の方がいること。</p>
<p>・なんじょう市民大学に参加したことで、今まで知らなかった南城市の魅力を知ることができたり、グループワークをすることで新たな発見や出会いがあり、とても勉強になりました。</p>
<p>・他の地域の事を少し知ることができました。活動は何のためにやるのか。</p>
<p>・いろんな視点から学ぶことが出来、視野が広がったような気がします。地域にいろんな資源があり、まず地元が大好きになりました。</p>
<p>・公開講座に参加したプロゼンテーション講座が学びになった。</p>
<p>・南城市のことを多く知ることができたのは何よりも良かったと思います。あとは、商工会の役割や、漁業の問題点、チラシの作り方など、自分では勉強できない点を学べたことも良かったです。</p>
<p>・これまで仕事関係の方と多く会う機会があったのですが、個人個人の年齢の差を感じる事無く、議論出来たことが楽しかった。</p>
<p>色々な業種の方にお会い出来、今後の南城生活に有意義なものとなりました。</p>

平成 29 年度 なんじょう♥市民大学 8 期生アンケート結果

5 2年次に向けて、どのような気持ちですか。(理由も教えてください。)



《理由》

やる気マンマン	・具体的に活動が始まり、より一層南城市のことを学べるし、南城市のために動けるから。
	・グループの『空き家バンク』、個人的には『あたぐあー』（家庭菜園）運動を進めたいと準備中です。本拠地になる『こだわり市場』を建設中です。
	・すてきな仲間と知り合うことができ、とても勉強&いやしになっています。これからも頑張ります。
	・理由なし
不安	・予測以上の仕事の多忙さに追われて困惑しているのが現状です。
	・2年次はより同期生同士で動かなければいけない中で、どこまで参加できるのか不安です。
	・もっと関わりを持って、参加していきたい。
	・私は欠席が多かったので2年次に上がるのができるのか不安です。→（日数は足りてました）
	・事業（レストラン）の営業時間が、夜9時までとなるので出席できる日が少なくなります。
・ちょっと不安。1年次は日程も決まっていた集まれたけど、今後は自分達で調整しなくてはいけないので、その辺りがまだ漠然としています。	
その他	・普通
	・仕事と調整しながら頑張ります
	・頑張ります。何も得意なことや知識、技量などが無いため、皆様にご迷惑をおかけしないようにと思っています。でも新しいことにチャレンジできることはワクワクしています。
	・やる気と不安の間です。事業もスタートし、1年次以上の気持ちで挑んでいきます。
	・皆と一緒に大丈夫かな？チーム・グループとして行くこと（大勢で）楽しいと思える。

平成 29 年度 なんじょう♥市民大学 8 期生アンケート

6 なんじょう♥市民大学の改善点は何ですか。

・いつもありがとうございます。特にないです。
・毎回内容が盛りだくさんで、アンケートを書く時間がない・・・
・ゼミ形式の問題解決などどうでしょうか？
・改善点というよりは、個人的な希望なのですが、地域の芸能について、観るだけでなく継承している人達の生の声を聴きたいです。
・時間が足りなかったなので時間を増やして欲しい。

7 その他のご意見

<p>・学ぶことができ、とても楽しかった。後はこの知識を実践するのみ！なのですが・・・</p> <p>・正直、市民大学で勉強する内容が思っていたものと全然違って戸惑いばかりでしたが、なんとかここまで、来れました。ありがとうございました。</p>
<p>・いつも細やかな気配りをありがとうございます。これからも宜しくお願いいたします。</p>
<p>・いつも市原さんのきめ細かいサポートに感謝します。市原さんがいてくれなかったら挫折していた人もいたのでは。ありがとうございます。</p>
<p>・市民大学に出会えて、入れて本当に良かったと思っています。自分の世界が広がりました！ありがとうございました。</p>
<p>・いつもありがとうございます。事務局が頑張っていたので、毎回有意義な時間を過ごしています。楽しい仲間も増え、ホッとする空間で、毎回楽しみです。</p>

以上

※8期生は、いよいよ2年次になり、プロジェクトベースの活動が始まります。

なんじょう♥市民大学の卒業生、並びに、ご関係者のみなさま、

是非、新プロジェクトを応援ください。よろしく願いいたします。

8期生プロジェクトチーム

H30.2月までに決まった8期生プロジェクトチーム

- ① 防災マップづくりチーム
- ② 空き家バンクチーム
- ③ 城跡巡りチーム

※プロジェクトの企画詳細や成果目標は、未だ決定していませんが地域への思いは熱いです！
また、7期生のプロジェクトチームに入りたいと考えている人もいます。下の写真は1年次最終講座の写真です。

防災マップづくりチーム



空き家バンクチーム



城跡巡りチーム



7期生のチームへ参加希望者と 検討中の受講生

